

(136) 南部・東部の振興

もっと良くするために

「頻繁に訪れてもらえる地域になる(交流の促進)」、「住み続けられる地域になる(定住の促進)」ことを目指し、**関係人口の創出や雇用の創造などの取組**を引き続き実施
さらに、若者の流出抑制と流入促進を図るため、「働く拠点」づくり、「訪れる拠点」づくりの実現に向け取り組みととも、これらの拠点や奥大和地域で活躍する「人材の育成」などに取り組みます。

○令和3年度からの「南部東部振興基本計画」を策定(14百万円)

拠点の形成

○宿泊観光を核とした拠点づくり (75百万円)

- ・奥大和とつながりを生む交流イベントの開催
- ・奥大和地域をフィールドとした体験型ツアーの実施
- ・市町村や地域団体と連携した誘客度の高いイベントの開催
- ・映像を活用した魅力発信
- ・鉄道事業者と連携した魅力発信 等

○スポーツを核とした拠点づくり (4百万円)

- ・「弘法大師の道」を活用したトレイルランニングイベントの開催
- ・県内サッカークラブと連携したサッカーイベントの開催

○「集まる・育てる・つながる」拠点づくり (54百万円)

- ・奥大和地域で作られる家具等を販売する実店舗展開に向けた調査、検討、仕組みづくりの実施
- ・移住・定住、二地域居住を推進するための拠点施設整備を行う市町村への補助 等

○(新)南部地域のゲートウェイとなる拠点づくり(10百万円)

- ・ホテル昇のリニューアルと近隣での新しい宿泊施設の誘致を検討(十津川村)
- ・スポーツ合宿誘致を中心とした拠点(下北山村)



オフィスキャンブ東吉野



下北山BIYORI



スポーツ合宿誘致を中心とした拠点(イメージ)